



＜材質＞
 フレーム／ナイロン
 レンズ／ポリカーボネート
 （VFコーティング）

一眼型セーフティグラス

（超硬防曇タイプ・一般粉じん作業用）

品番 TVF-SE

保護めがね取扱い説明書

この曇らない超硬防曇VFめがねに使用されているレンズは、今までにない新しい超親水性コートなので表面に水滴を作らず、高温多湿の環境下でも安心して安全な視界を保つ事ができます。
 ご使用前に必ずこの取扱説明書をよく読み、正しくお使い下さい。
 本製品は作業用めがねですが、あらゆる事故から目の損傷や本製品及び矯正用メガネの損傷を防止する事を保証するものではありません。

1、本製品の用途

一般的な軽度粉じん作業・研削作業・グラインダーや機械を用いる屋外刈払作業



- 上記以外の用途に使用しないで下さい。
 - 作業中に保護めがねをはずさないで下さい。
 - 熱現場や有害光線（強烈な紫外線、赤外線等の可視光）の発生する作業、レーザー機器を取り扱う作業には使用しないで下さい。
 - 化学薬品取扱い作業、高衝撃の飛来物の危険が考えられる作業（切削・刈払作業など）では、顔全体を保護する防災面と必ず併用して下さい。
- *この保護めがねは、あらゆる種類の飛来物から目を守る物ではありません。フレーム類のすき間などから異物飛来の危険が考えられる作業では、防災面その他の保護具も必ず併せてご使用下さい。

2、保護めがね着用上の注意

- 鼻と耳に均等に荷重がかかるように、両手でツルを十分に広げて着用下さい。
- ツルで目を突かないようにご注意ください。

3、保守・点検

- 輸送途上等で製品にキズや変形、ねじの緩みが生じる恐れがあります。必ず事前に点検を行って下さい。
- レンズを直接ほかの物体に接触させる、めがねを裸で作業服等のポケットに入れる、レンズを下向きで置く様な行為はレンズに傷がつく原因となるので行わないで下さい。
- レンズに傷・ひび割れ・汚れがないか、透明度が悪くないかを確認し、問題がある場合は交換して下さい。
- ツルや枠に傷・ひび割れ・汚れなどがいないか、特に接顔部が傷状になっていないかを確認し、問題のある場合は速やかに交換して下さい。
- 長時間使用しているとレンズの耐衝撃性、耐摩耗性が低下したりフレームの丁番やねじが緩む事があります。定期的に点検を行い安全を確認の上、ご使用下さい。
- 強い衝撃を受けた場合は十分な点検後、安全を確認してからご使用下さい。

4、お手入れ方法

- 粉じん・薬液などが付着した場合、まず流水で流し、その後柔らかい布などで水分を軽く拭き取って下さい。
- 塗装飛沫などが付着した場合は、塗装用シンナー（ラッカーシンナーは使用不可）を柔らかい布にしみ込ませて軽く拭き取って下さい。
- 消毒目的でエタノール類を使用する際も、柔らかい布にしみ込ませ軽く拭いて下さい。

5、保管方法

- 使用後はレンズ及びフレームの汚れを落とし、粉じんが付着しないようにケース類に入れるか、粉じんが付着しない場所に保管して下さい。
- フレームなどの変形の恐れがありますので、高温・多湿、直射日光のあたる場所には置かないで下さい。

6、改造・修理等

- ご使用者による改造、修理などは事故・破損の原因となり危険です。絶対におやめ下さい。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**

MADE IN
JAPAN

お客様相談室 **0120-509-849**

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

<https://www.orange-book.com/>

製造元

 株式会社 理研オプテック